

一般社団法人 日本応用地質学会

令和6年度・2024年度

第1回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会(メール審議) 議事録

日時: 2024年4月17日(水) メール配信

出席者: 長谷川委員長、菊地副委員長、加地委員、越谷委員、昆委員、徳楠委員、野々村委員、濱田委員、水野委員、百嶋委員、百瀬委員、安田委員、山崎委員、山田幹事

陪席: 長田代表、茶石顧問

議事:

1. ARC16(2027年)日本開催についての現状報告

- ・第14回ARC@マレーシア(2024年2月26日～29日開催)の会場において、IAEG会長から「2027年ARC16の日本開催を検討してほしい」という話を受けた。今のところ、どの国からもARC16の開催立候補はない。現時点ではIAEG首脳部全体としての意見ではないため、断ってもらっても構わない。事務局長や他のアジア地域の同意をえているわけではない。
- ・日本が開催の立候補を決めた場合には、2024年のIAEG総会(クロアチア:10月)で日本からの提案として紹介する予定。

という状況にあるため、ARC16(2027年)の日本開催について、至急検討する必要性が生じた。

開催決定までの当面の課題(①理事会資料の作成、②各支部からの質問対応)については、委員長と副委員長で当面对応する予定。

2. 2024年研究発表会@高松の特別セッション

【担当:2名の選任】

- ・講演者との連絡調整
- ・座長

3. AEG2024年のブース展示

2024年AEG@フィラデルフィア(9月10日～14日開催)において、土木地質研究部会の発議でJSEGのブース展示を検討している。これに国際委員会として協力することとしたい。(ブースでのパンフレット、チラシの配布)

【担当:3～4名の選任】

- ・現地対応
- ・JSEGパンフレットの更新(2008年版の更新)
- ・JSEGポスターの作成
- ・災害調査団報告の抜粋(概要と写真集)

4. 国際ワークショップの開

若手研究者・技術者を対象としたWorkshopの開催について、これまで議論を行ってきたが、ARC16の日本開催についての検討を優先するため、今年度の開催は見送ることとした。